

令和6年度 事業報告書

社会福祉法人有隣会

特別養護老人ホーム梅里苑

指定短期入所生活介護事業所

指定介護予防短期入所生活介護事業所

令和6年度社会福祉法人有隣会事業報告

1. 理事会及び評議員会の開催

(1) 理事会

| 年 月 日 | 回 数 | 内 容 |
|-----------|------------------|--|
| 令和6年5月29日 | 第1回理事会 | <p>【報告事項】 理事長及び常務理事専決事項等報告</p> <p>【承認事項】 有隣会令和5年度決算報告について 監事監査報告 梅里苑会計令和6年度第1回補正予算（案）について 短期入所会計令和6年度第1回補正予算（案）について</p> <p>【決議事項】 有隣会令和5年度事業報告について 職員給与規程の一部改正について 評議員選任・解任委員会の運営に関する規程の一部改正について 評議員選任・解任委員の欠員に伴う補充選任について 令和6年度定時評議員会開催日程について</p> |
| 令和6年10月4日 | 第2回理事会 (書面決議) | <p>【決議事項】 太陽光発電システム導入工事の契約締結について</p> |
| 令和6年12月4日 | 第3回理事会 | <p>【報告事項】 理事長及び常務理事専決事項等報告</p> <p>【承認事項】 本部会計令和6年度第1回補正予算（案）について 梅里苑会計令和6年度第2回補正予算（案）について 短期入所会計令和6年度第2回補正予算（案）について 社会福祉法人有隣会定款の変更について</p> <p>【決議事項】 就業規則の一部改正について 職員給与規程の一部改正について 警備委託業務の廃止について 厨房業務の外部委託について 令和6年度第2回評議員会開催日程について</p> |
| 令和7年3月5日 | 第4回理事会 | <p>【報告事項】 理事長及び常務理事専決事項等報告</p> <p>【承認事項】 梅里苑会計令和6年度第3回補正予算（案）について 短期入所会計令和6年度第3回補正予算（案）について 本部会計令和7年度予算（案）について 梅里苑会計令和7年度予算（案）について 短期入所会計令和7年度予算（案）について</p> <p>【決議事項】 社会福祉法人有隣会令和7年度事業計画（案）について</p> |

| | | |
|--|--|--|
| | | 職員給与規程の一部改正について 運営規程の一部改正について 懲罰委員会設置規程の一部改正について 育児・介護休業等に関する規則の一部改正について 梅里苑施設の警備業務委託に関する規程の廃止について 令和6年度第3回評議員会開催日程について |
|--|--|--|

(2) 評議員会

| 年 月 日 | 回 数 | 内 容 |
|------------|-----------|--|
| 令和6年6月14日 | 第1回定時評議員会 | 【報告事項】 理事長及び常務理事専決事項等報告 評議員選任・解任委員の選任について 社会福祉法人有隣会令和5年度事業報告について 【決議事項】 社会福祉法人有隣会令和5年度決算報告について 監事監査報告 梅里苑会計令和6年度第1回補正予算(案)について 短期入所会計令和6年度第1回補正予算(案)について |
| 令和6年12月20日 | 第2回評議員会 | 【報告事項】 理事長及び常務理事専決事項等報告 【決議事項】 本部会計令和6年度第1回補正予算(案)について 梅里苑会計令和6年度第2回補正予算(案)について 短期入所会計令和6年度第2回補正予算(案)について |
| 令和7年3月21日 | 第3回評議員会 | 【報告事項】 理事長及び常務理事専決事項等報告 社会福祉法人有隣会令和7年度事業計画について 【決議事項】 梅里苑会計令和6年度第3回補正予算(案)について 短期入所会計令和6年度第3回補正予算(案)について 本部会計令和7年度予算(案)について 梅里苑会計令和7年度予算(案)について 短期入所会計令和7年度予算(案)について |

2. 研修会参加等による役職員の資質向上

| 年 月 日 | 研 修 名 | 内 容 |
|------------|------------|-------------------------|
| 令和6年12月20日 | 社会福祉法人監事研修 | 社会福祉法人監事セミナー(eラーニング) |
| 令和7年2月21日 | 社会福祉法人役員研修 | ハラスメント防止研修(Zoomオンライン研修) |

3. 地域における公益的な取組

(1) コグニサイズ教室の開催状況

| 回 | 開催年月日 | 参加人数 | 回 | 開催年月日 | 参加人数 |
|----|-----------|------|----|------------|------|
| 1 | 令和6年4月1日 | 14名 | 11 | 令和6年10月21日 | 13名 |
| 2 | 令和6年4月15日 | 13名 | 12 | 令和6年11月18日 | 12名 |
| 3 | 令和6年5月20日 | 12名 | 13 | 令和6年12月2日 | 14名 |
| 4 | 令和6年6月3日 | 11名 | 14 | 令和6年12月16日 | 13名 |
| 5 | 令和6年6月17日 | 15名 | 15 | 令和7年1月6日 | 15名 |
| 6 | 令和6年7月1日 | 12名 | 16 | 令和7年1月20日 | 16名 |
| 7 | 令和6年8月5日 | 12名 | 17 | 令和7年2月17日 | 16名 |
| 8 | 令和6年8月19日 | 14名 | 18 | 令和7年3月3日 | 18名 |
| 9 | 令和6年9月2日 | 14名 | 19 | 令和7年3月17日 | 17名 |
| 10 | 令和6年10月7日 | 12名 | | 合計 | 263名 |

(2) 出前コグニサイズ教室の開催状況

| 回 | 開催年月日 | 参加人数 |
|---|------------|------|
| 1 | 令和6年10月28日 | 12名 |
| | 合計 | 12名 |

(3) ほほ笑み第2サロンの開催状況

| 回 | 開催年月日 | 参加人数 |
|---|-------|------|
| | 未開催 | 0名 |
| | 合計 | 0名 |

- ・コグニサイズ教室を定期的を開催し、地域住民の健康づくりや認知症予防、交流の場を提供しました。無理なく楽しく身体を動かすことで、心身のリフレッシュにもつながりました。

(4) ほほ笑みサロン送迎状況

キャラバン、EKワゴンにてほほえみサロンへの送迎を実施

| No | 氏名 | 合計 | 送迎回数 | | | | | | | | | | | |
|----|--------|----|------|------|-----|------|------|------|------|------|---|------|------|------|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | | | 4/10 | 4/17 | 5/8 | 5/15 | 6/12 | 6/19 | 7/10 | 7/17 | | 8/21 | 9/11 | 9/18 |
| 1 | 参加者 | 66 | 6 | 6 | 7 | 7 | 6 | 5 | 6 | 7 | | 5 | 5 | 6 |
| 2 | ボランティア | 11 | | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 |
| | 合計 | 77 | 6 | 8 | 8 | 8 | 7 | 6 | 7 | 8 | 0 | 6 | 7 | 5 |

| No | 氏名 | 合計 | 送迎回数 | | | | | | | | | | | |
|----|--------|----|------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|------|------|------|------|------|
| | | | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| | | | 10/9 | 10/16 | 11/13 | 11/20 | 12/11 | 12/18 | 1/8 | 1/15 | 2/12 | 2/19 | 3/12 | 3/19 |
| 1 | 参加者 | 49 | 4 | 7 | 5 | 4 | 4 | 4 | 4 | 2 | 3 | 3 | 4 | 5 |
| 2 | ボランティア | 12 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 合計 | 61 | 8 | 6 | 5 | 5 | 5 | 5 | 3 | 4 | 4 | 5 | 6 | 6 |

年間送迎回数 23 回 年間送迎人数 139 人

- ・ほほえみサロンへの送迎支援を行ないました。地域高齢者の外出機会の確保や交流促進に寄与する取り組みとなりました。

(5) こども食堂参加者集計表

年間回数 12回 総勢 515名うち児童 259名 保護者 130名 ボランティア 73名 他 53名

- ・地域とのつながりを大切に子ども食堂を開催しました。笹巻きづくりや、あさがおの種まき、流しそうめんなど季節を感じる体験を子どもたちと一緒に行ったり、他世帯の赤ちゃんを抱っこするなどのふれあいもありました。この取り組みは、子どもたちにとって安心して過ごせる居場所となり、不登校対策の一助としても期待される機会となりました。

令和6年度 特別養護老人ホーム梅里苑事業報告

事業計画に基づき入居者の能力に応じた自立支援を基本として、個々の心身の状態を把握し、それぞれの思いが実現できるように支援した。

コロナによる感染リスクも軽減し、家族参加のケア会議も数回だが実施できた。入居者及び家族の意向を聞きサービス計画書を作成し、それに基づいたサービスを提供することで心身の状態を維持出来るよう努めた。また、行事やクラブ活動はフロア単位まで広げ交流を深めたり、各ユニット単位で少人数ならではの活動を行い、充実した生活が過ごせることや、少しでも家庭での生活に近づけることに配慮した。

入居者等の状況（令和7年3月31日現在）

入所定員 長期入所 70名・短期入所 8名

(1) 出身別

(単位：人)

| | 三刀屋町 | 吉田町 | 掛合町 | 加茂町 | 木次町 | 大東町 | 出雲 | 奥出雲 | 計 |
|---|------|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|----|
| 男 | 4 | 1 | 1 | 1 | 4 | 2 | 1 | 0 | 14 |
| 女 | 19 | 2 | 4 | 4 | 15 | 11 | 0 | 1 | 56 |
| 計 | 23 | 3 | 5 | 5 | 19 | 13 | 1 | 1 | 70 |

(2) 年齢別

(単位：人)

| | 男 | 女 | 計 |
|--------|----|----|----|
| 60～69歳 | 1 | 0 | 1 |
| 70～79歳 | 3 | 3 | 6 |
| 80～89歳 | 3 | 24 | 27 |
| 90～94歳 | 2 | 14 | 16 |
| 95～99歳 | 2 | 15 | 17 |
| 100歳～ | 3 | 0 | 3 |
| 計 | 14 | 56 | 70 |

(3) 入居者移動状況 (単位：人)

| | |
|------------|----|
| 入苑 | 17 |
| 退苑 | 14 |
| (内看取り) | 3 |
| (内入院による退所) | 6 |

平均年齢：89.2歳 年間平均介護度：4.2

長期入苑延べ人数 24,552人（前年度 24,680人） 稼働率 96.09%（前年度 96.33%）

(3) 各委員会を設置し業務内容の改善や質の向上を図る

①排泄委員会

- ・会議は3ヵ月に1回、第1水曜日に開催した。おむつメーカーも都合が合えば参加し、専門性を高める機会とした。
- ・Dfree（排泄予測機器）を活用し、排泄回数（1日4～5回の交換から3回対応へ）の見直しが可能な方から取り組みを行った。これにより、コスト削減や職員の負担軽減、夜間の良眠確保、羞恥心の軽減、さらに浮いた時間で見守りや入居者との関わりを持つことができた。回数の見直しにより、皮膚状態の観察や尿量測定、他ユニットとの情報共有が進み、職員間での排泄ケアに対する意識にも変化が見られた。
- ・入居者の心身の状況に応じて排泄用品を選定し、可能な限りトイレやポータブルトイレでの排泄を促すことで、自立支援に努めた。
- ・切り布（ウエス）を、職員や地域の方々に不要な布類の提供をお願いし協力いただいた。

排泄状況（令和7年3月31日現在）

| | | さくら | れんげ | さつき | ゆり | あやめ | すみれ | ぼたん | 合計 |
|---------------|--------|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|----|
| トイレ | 自立 | 1 | | | | 1 | | | 2 |
| | 介助 | 4 | | | | 2 | 1 | | 7 |
| ポータブルトイレ | 自立 | | | 1 | | | | 1 | 2 |
| | 介助 | | 1 | | | 1 | 2 | 1 | 5 |
| おむつ（トイレ・Pトイレ） | 常時 | 5 | 7 | 4 | 8 | 3 | 6 | 3 | 36 |
| | 夜間のみ | 2 | 1 | 2 | | 1 | | | 6 |
| | Pトイレ介助 | | | 1 | 1 | 2 | 1 | 4 | 9 |
| バルン（トイレ・Pトイレ） | オムツ併用 | | 1 | 1 | 1 | 3 | | 1 | 7 |
| | Pトイレ介助 | | | 1 | | | | | 1 |

②新聞委員会

- ・年2回うめのさとを発行（7月175部・1月175部）した。
- ・コロナ感染症の緩和により、行事は人数制限を緩和して実施できるようになり、その様子を紙面でお伝えすることができた。
- ・ユニットでタブレットを使用して写真撮影を行い、その後委員がパソコンにデータを移すことで、情報共有がスムーズになり、閲覧しやすくなった。また気に入った写真があれば居室担当職員が入居者の居室に飾り、思い出の振り返りや会話のきっかけ作りにもつながった。

③褥瘡・感染予防委員会

- ・新型コロナウイルス感染については、張り紙等を活用し、予防対策の周知徹底を図りました。
- ・職員に体調不良が見られた場合は、病院受診の結果がわかるまで、または体調が安定するまで休むようにし、感染拡大の防止に努めました。
- ・マスクの着用、手指消毒、検温の徹底により、感染予防を継続して行いました。
- ・面会は原則として居室で実施しましたが、感染者が発生した場合には面会室を利用し、感染リスクの低減を図りました。
- ・行事やクラブ活動については、感染対策としてフロア単位での少人数開催とし、安全に配慮しながら実施しました。
- ・その他の感染症についても、感染対策マニュアルに基づき適切に対応しました。

④身体拘束廃止委員会

- ・全体会議は年間13回開催しました。
- ・5月短期入所期間中、てんかんによる転倒リスクに備え身体拘束の体制を検討した。初回は安全ベルト使用を想定したが、見守りが可能で穏やかに過ごされ未使用。以降も安全ベルトなしで安定して過ごされ、身体拘束は実施せず終了した。
- ・会議は、身体拘束該当者がいる場合には2カ月に1回以上の頻度で開催し、対象者がいない場合でも、転倒や離床リスクへの対応として、体動センサーの必要性について検討を行いました。必要な場面での使用により、見守り体制の強化を図ることを目的に、継続して話し合いを行いました。
- ・8月と2月に身体拘束に関する研修会を開催し、職員の知識向上と意識の共有を図りました。

⑤リスクマネジメント委員会

- ・事故75件（前年度63件）…転倒・ずれ落ち26件、剥離・内出血7件、服薬忘れ、間違い7件、異食0件、離棟1件、骨折1件、その他33件。（1件の骨折については雲南市に報告。）
- ・ヒヤリハット100件…転倒・ずれ落ち7件、内出血等6件、異食3件、薬関係23件、その他61件
- ・入居者の事故やヒヤリハットについて、月ごとに集計、分析を行い、傾向や要因をリーダー会で共有しました。

- ・職員一人ひとりが高リスクに対する意識を持ち、安全なケアの提供に努めました。
- ・再発防止に向けて、事故のあった場面や状況を職員間で1か月後に話し合い改善点や注意点を確認しました。また、7月・1月には事故発生防止研修を実施し、職員の意識向上を図りました。

⑥研修委員会

- ・毎月動画研修を実施し、職員の知識とケアの向上を図りました。
- ・動画研修以外にも、感染予防、口腔ケアに関する研修を、それぞれ講師を招いて実施し、実践的な学びを深めました。
- ・「自分を育てるプログラム」を活用することで、各職員のスキルや目標をリーダーや管理職が把握し、個々のスキルアップや自己研鑽へとつなげることができました。
- ・新人や中堅職員への支援として、日々の業務の中で先輩職員が指導、助言を行うOJT（現場指導）についても、「見て学ぶ」「聞いて覚える」「一緒にやってみる」といった日常的な関わりを通して、無理なくスキルアップを図る環境づくりに努めました。

| | 研修名 | 講師 | 対象者 | 受講者数 | |
|-----|---------------------------|---------|----------|------|---------------|
| 4月 | 業務継続計画(感染症)に基づく研修 | 動画研修 | 全職員 | 51名 | |
| 5月 | 感染症及び食中毒の予防及びまん延等防止のための研修 | 動画研修 | 全職員 | 51名 | |
| | 防災教育(土砂災害) | 防火管理者 | 全職員 | 16名 | 回覧にて周知 |
| 6月 | 虐待防止のための研修 | 動画研修 | 全職員 | 48名 | |
| | 接遇・マナー研修 | 動画研修 | 一般職員 | 41名 | |
| 7月 | 事故発生防止研修 | 動画研修 | 全職員 | 44名 | |
| | 褥瘡予防研修 | 動画研修 | 全職員 | 46名 | |
| | パワハラ研修 | 動画研修 | 全職員 | 46名 | |
| | 労務管理研修 | 社会保険労務士 | ユニットリーダー | 10名 | |
| 8月 | 身体的拘束等適正化研修 | 動画研修 | 全職員 | 49名 | |
| | 育休・介護休暇制度 | 動画研修 | 全職員 | 49名 | |
| | 腰痛予防研修 | 動画研修 | 全職員 | 50名 | |
| 9月 | 看取りケア | 動画研修 | 全職員 | 49名 | |
| | 医療的ケア講習会 | 看護主任 | 有資格者 | 9名 | |
| | 口腔ケア研修(9/14.15) | 歯科衛生士 | 介護員 | 16名 | |
| | 救急法研修会 | 雲南消防署 | 全職員 | 10名 | |
| | コロナ感染症研修(オンライン) | 雲南市立病院 | 全職員 | 6名 | |
| 10月 | 業務継続計画(非常災害)に基づく研修会 | 動画研修 | 全職員 | 41名 | |
| 11月 | 感染症及び食中毒の予防及びまん延等防止のための研修 | 動画研修 | 全職員 | 44名 | |
| | 業務効率化の研修 | 動画研修 | リーダー | 6名 | |
| 12月 | 虐待防止のための研修 | 動画研修 | 全職員 | 44名 | |
| | メンタルヘルスケア | 動画研修 | 全職員 | 34名 | |
| | 口腔ケア研修 | 歯科衛生士 | 全職員 | 15名 | |
| | 防災教育・BCP・原子力災害 | 防火管理者 | 全職員 | 11名 | 避難訓練9名入居者8名 |
| 1月 | 医療的ケア講習会 | 看護職員 | 資格保有者 | | 回覧にて周知 |
| | 事故発生防止研修 | 動画研修 | 全職員 | 31名 | |
| | 人材育成 | 動画研修 | リーダー | 8名 | |
| 2月 | 身体的拘束等適正化研修 | 動画研修 | 全職員 | 34名 | |
| | 認知症ケア | 動画研修 | 全職員 | 32名 | |
| | 嘔吐処理手順 | 看護職員 | 介護員 | | 回覧にて周知 |
| 3月 | 看取りケア | 動画研修 | 全職員 | 34名 | |
| | 褥瘡予防 | 動画研修 | 全職員 | 36名 | |
| | 防災教育・BCP(避難訓練・消火訓練・原子力災害) | 実地研修 | 全職員 | 10名 | 避難訓練13名入居者11名 |

令和6年度苑外研修

- ・苑外研修にも積極的に参加し、外部の専門的な知識や他施設の取り組みを学ぶ機会としました。
- ・研修内容は回覧にて全職員に周知し、学びを現場で活かせるように努めました。

| 研修日 | 研修名 | 主催 | 人数 |
|------------|-------------------------------------|--------------------|----|
| 令和6年4月16日 | 新任職員マナー研修(朱鷺会館) | 島根県社会福祉協議会 | 3名 |
| 令和6年5月22日 | 権利擁護推進員養成研修(いきいきプラザ)5/22~24 | 島根県社会福祉協議会 | 1名 |
| 令和6年5月24日 | 介護助手導入・活用支援セミナー(雲南広域連合3階大会議室) | 介護労働安定センター島根支部 | 2名 |
| 令和6年6月7日 | BPSDケアプログラムを学ぶ(朱鷺会館) | 島根県老人福祉施設協議会 | 4名 |
| 令和6年7月9日 | 社会保険実務初任者口座(出雲市民会館301会議室) | 島根県社会保険協会 | 1名 |
| 令和6年7月9日 | 特別養護老人ホーム千寿園×ユニチャーム オンラインセミナー(ZOOM) | ユニチャーム株式会社 | 4名 |
| 令和6年7月11日 | 社会保険実務初任者口座(出雲市民会館301会議室) | 島根県社会保険協会 | 1名 |
| 令和6年7月16日 | 社会保険実務初任者口座(出雲市民会館301会議室) | 島根県社会保険協会 | 1名 |
| 令和6年7月30日 | 生産性向上の取組普及・拡大に向けた介護事業所向けセミナー(Zoom) | 島根県 | 2名 |
| 令和6年8月8日 | しまねDWA T登録研修(いきいきプラザ) | 島根県社会福祉協議会 | 1名 |
| 令和6年9月2日 | 第7回雲南圏地域医療従事者スキルアップセミナー | 松江赤十字病院地域医療連携課 | 1名 |
| 令和6年9月11日 | 70歳までの就業確保措置導入支援セミナー(朱鷺会館) | 島根労働局 | 2名 |
| 令和6年9月12日 | 科学的介護情報システム(life)説明会 | 島根県 | 1名 |
| 令和6年10月7日 | 福祉サービス苦情解決研修会(くにびきメッセ) | 島根県運営適正化委員会 | 1名 |
| 令和6年9月19日 | 中国地区老人福祉施設研修大会(松江テルサ) | 島根県老人福祉施設協議会 | 3名 |
| 令和6年9月20日 | 中国地区老人福祉施設研修大会(くにびきメッセ) | 島根県老人福祉施設協議会 | 3名 |
| 令和6年9月18日 | 雲南圏域感染症対策研修会(zoom) | 島根県保健所 | 9名 |
| 令和6年10月25日 | 介護助手導入・活用支援セミナー(雲南広域連合) | 雲南地域介護サービス事業者団体連絡会 | 1名 |
| 令和6年10月25日 | 介護助手導入・活用支援セミナー(雲南広域連合) | 雲南地域介護サービス事業者団体連絡会 | 1名 |
| 令和6年11月11日 | 島根県老人福祉施設協議会研修大会(くにびきメッセ) | 島根県老人福祉施設協議会 | 1名 |
| 令和6年12月17日 | 雲南市成年後見制度研修会(三刀屋健康福祉センター) | 雲南市社会福祉協議会 | 1名 |
| 令和6年11月6日 | ユニ・チャーム オンラインセミナー(zoom) | ユニチャーム株式会社 | 3名 |
| 令和7年2月27日 | 多職種連携ネットワーク研修会(歯科連携)(雲南市役所) | 雲南市 | 1名 |

⑦医療的ケア対策推進委員会

- ・2ヶ月に1回 委員会（奇数月）を開催しました。
- ・医療的ケア研修を9月、1月の2回、嘔吐処理手順1回を回覧にて実施しました。
- ・胃瘻17名・腸瘻1名・経鼻1名、短期胃瘻3名、喀痰吸引28名内3名短期入所（令和7年3月31日現在）
- ・経管栄養のヒヤリハット・アクシデント事例について、職員間で情報共有を行ないました。ミスを事前に防ぐための視点を大切に、再発防止策を検討・実施することで、安全なケアの提供をしました。

⑧地域交流委員会

- ・今年度三刀屋金属労働組合様、ホシザキ労働組合様、善徳寺仏教婦人会様の皆様によるボランティア活動があり、布きりや、窓拭きなど温かいご支援を頂きました。
- ・ペットボトルキャップやプルタブの回収も継続し、地域貢献につながっています。
- ・感染対策のため市内イベントや学校行事には参加できませんでしたが、今後も地域との交流を大切にしていきたいと考えています。

⑨QC（クオリティコントロール）委員会

- ・「期日を守る」、「あいさつをする」取り組みを実施し、職員全体の意識向上につながった。あいさつは明るく交わす場面が増え、職場の雰囲気も良くなった。ただし、職員がコロナ感染で休んだ際など、人手不足で提出期日が守れないことがあった。

⑩虐待防止検討委員会

- ・ユニットリーダー会に合わせ12回開催した。権利擁護の取り組みとして、各ユニットで「言葉かけの見直し」など具体的な目標設定し、実施状況を評価・共有しました。また他施設で発生した虐待事例を取り上げ、自施設での防止策を再確認。さらに、夜間や転倒リスクなどの対応力を高めるため、見守りカメラや離床センサーの活用について検討しました。

⑪働き方改革（生産性向上）推進委員会

- ・雲南市立病院より受けた感染対策に関する指摘事項について、現場での対応状況を確認し、改善に向けた情報共有・対策を行ないました。また、タブレットを用いた記録業務について、現在の運用状況と課題を整理し、業務の効率化と職員負担の軽減に向けた検討を進めました。今後も現場の声を反映させながら、生産性向上に取り組んでいきたい。

⑫口腔ケア推進委員会

- ・口腔ケア用品の使用手順を見直し、統一した方法で安全かつ効果的なケアが行えるよう歯科衛生士より指導をおこなった。また、食事介助マニュアルの改正にも取り組み、誤嚥予防や快適な食事環境づくりを推進した。
- ・定期的な口腔内アセスメントを実施し、個々の状態に応じた支援ができる体制づくりを進めました。

(5) 食事・行事食について

食事形態

令和7年3月31現在()は昨年と比較

| 主食 | | | 副食 | | | | |
|--------|----------|---------|---------|----------|---------|---------|---------|
| 経管栄養 | 19名 (+3) | 27% | 並 | 9名 (±0) | 18% | | |
| ご飯 | 16名 (+2) | 23% | 1刻み | 8名 (-3) | 16% | | |
| 粥 | 18名 (-4) | 26% | 2刻み | 12名 (±0) | 24% | | |
| 粥ミキサー | 17名 (+7) | 24% | ミキサー | 22名 (+3) | 42% | | |
| パン | 0名 (±0) | 0% | | | | | |
| 食事摂取状況 | | | | | | | |
| | さくら | れんげ | さつき | ゆり | あやめ | すみれ | ぼたん |
| 全介助 | 1名 (±0) | 2名 (-1) | 2名 (+1) | 1名 (±0) | 2名 (±0) | 4名 (+4) | 2名 (±0) |
| 一部介助 | 1名 (-1) | 1名 (-1) | 1名 (±0) | 0名 (-1) | 1名 (±0) | 0名 (-4) | 1名 (-4) |
| 自立 | 7名 (±0) | 4名 (+3) | 6名 (±0) | 2名 (+1) | 5名 (±0) | 4名 (±0) | 4名 (+2) |
| 鼻腔 | | 1名 (±0) | | | | | |
| 胃ろう | 1名 (+1) | 2名 (-1) | 1名 (-1) | 7名 (±0) | 2名 (±0) | 2名 (±0) | 3名 (+2) |

- ・季節や行事に合わせた行事食の提供を通じて、日々の食事に彩を添えることが出来ました。
- ・希望献立やユニット調理の実施には至りませんでした。入居者の皆様と一緒にもちつきを行なうことができ、参加された方々の笑顔があふれる、にぎやかな楽しいひと時となりました。

②行事食

- 4月 花見会(花見弁当) 7月 七夕、法話会 8月 納涼祭、お盆(迎え団子)
 9月 敬老の日・お経の会(敬老弁当、赤飯、饅頭) 12月 クリスマス会(クリスマス献立、ぜんざい)
 1月 元旦、鏡開き、新年会、白寿米寿祝会(おせち料理、雑煮、ぜんざい、お祝い膳)
 2月 節分(鯛の圧力煮他) 3月 ひな祭り(ちらし寿司)

(6) 健康管理

外来受診回数

(単位：人)

| | 内科 | 外科 | 整形外科 | 精神科 | 耳鼻咽喉科 | 泌尿器科 | 皮膚科 | 眼科 | 循環器 | 神内科 | 口腔外科 | 婦人科 | 救急 | 計 |
|--------|----|----|------|-----|-------|------|-----|----|-----|-----|------|-----|----|-----|
| 平成記念病院 | 69 | 0 | 33 | 0 | 36 | 8 | 70 | 9 | 0 | 11 | 0 | 0 | 1 | 237 |
| 雲南市立病院 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 |
| コスモ病院 | 0 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |

- ・入居者の健康状態に注意し、必要に応じて嘱託医の指示を受け健康保持に努めました。
- ・入居者のインフルエンザ予防接種は希望者に実施しました。
- ・新型コロナワクチンは職員と入居者の希望者に実施しました。
- ・結核検診9月に検診車にて実施65名(要精検4名)入院2名、中止2名
- ・職員の健康診断：平成記念病院にて春は全員。秋は夜勤者のみ実施しました。インフルエンザ予防接種は希望者に実施しました。

(7) 相談・援助

- ・苦情0件

苦情には該当しないが、ご家族より外出依頼等の相談があり随時対応した。

(8) クラブ活動など

| | | |
|--------|-----|---|
| 習字クラブ | 5回 | コロナ感染で先生の来苑を見合わせていましたが、今年度は久しぶりに習字の先生をお招きすることができました。苑内で感染が発生した際には中止の対応をとりつつ、状況に応じて柔軟に対応しました。先生のご指導のもと、筆の洗いや干し方などの基本も学び、道具の管理方法も見直すことができました。 |
| いきいき活動 | 27回 | ボーリングや魚釣りゲームなど、多くの方に楽しんでいただけるよう工夫しながら提供しました。職員の人数も限られる中でも、参加された皆さんの笑顔が見られ、明るい雰囲気の中で取り組むことが出来ました。 |
| 絵手紙の会 | 6回 | 季節の花を題材にしたり、何色がよいか相談しながら進めることで交流が深まり、時には歌を口ずさみながら、和やかに楽しく取り組むことができました。 |
| 法話会 | 1回 | ご住職をお招きし、法話会を開催しました。穏やかな雰囲気の中で、入居者の皆様が静かに耳を傾けられ、心安らぐ時間となりました。 |
| お経の会 | 4回 | CD音源によるお経の会を実施しました。懐かしさや安心感を感じる入居者も多く、穏やかな時間を過ごして頂けました。 |
| 音楽療法 | 10回 | 季節の歌や懐かしい曲のリクエストも寄せられ、皆さん笑顔で楽しめました。感染予防に努めながら実施できたことも大きな成果でした。実施場所については、感染状況に応じて看護職員と連携をとりながら安全に配慮しながら行うことができました。 |

売店：毎月第3木曜日に多目的ホールで売店を実施しました。コロナウィルス感染予防に配慮しながら、入居者の方々が直接品物を見て選べるよう工夫し、楽しみのある買い物の機会となるよう心掛けました。

散髪：三刀屋理髪組合と、移動理美容サービスのご協力をいただき、定期的に散髪を実施しました。入居者の皆様からは好評で、身だしなみを整えることで気分転換にもつながりました。

(9) 実習生

- ・人材教育の一環を担っている認識を持ち、全職員の協力のもとに実習生を指導した。

| | 人数 | 延べ日数 |
|----------------------------|----|------|
| トリニティカレッジ 出雲医療福祉専門学校 (2年生) | 2名 | 31日 |
| トリニティカレッジ 出雲医療福祉専門学校 (1年生) | 1名 | 7日 |
| 「夢」発見ウィーク雲南市中学校職場体験学習 | 1名 | 3日 |
| 出雲養護学校雲南分教室高等部現場実習 | 0名 | 0日 |
| ホームケアー島根 | 0名 | 0日 |
| アーチ (就労支援) | 1名 | 5日 |
| 合計 | 5名 | 46日 |

- ・実習指導者連絡会 トリニティカレッジ 出雲医療福祉専門学校 6月5日・1月21日出席
- ・介護福祉の専門学校や中学校からの受け入れを行ない、指導や職場体験の中で、介護の楽しさややりがい、大変さを直接伝える機会となりました。介護の魅力に触れてもらうことで、将来を担う人材の育成につながるよう努めました。
- ・令和6年8～9月にかけて、インターンシップの受け入れを行ないました。「福祉業界で働く魅力を発見し、地元の若者に福祉業界の魅力を発信する」ことを目的に、実際の現場での体験を通じて福祉のやりがいや人との関わりの大切さに触れてもらいました。今後も行政と連携を図りながら、福祉業界の魅力を地域に発信し、次世代の人材育成に努めていきたい。

(10) 家族とのかかわり

面会・外出・外泊状況（家族）

| | | 回数 | 備考 |
|---------|----|-------|---------------|
| 面会状況 | 合計 | 2137回 | 居室面会・面会室 |
| 外出・外泊状況 | 外出 | 32回 | 自宅、墓参り、ドライブなど |
| | 外泊 | 0回 | |

- ・ご家族との大切な時間を確保するため、居室での面会を実施しました。感染状況に応じて柔軟に対応し、コロナウィルスの感染が見られる際には面会室を活用し、安全に配慮した形での面会を継続しました。直接会って話すことで、ご家族との関わりや安心感を持って頂けるよう努めました。

ドライブ・外出状況（施設）

| 行先 | 回数 | 備考 |
|------|-----|---------|
| ドライブ | 29回 | 花見・ドライブ |

- ・施設の車で近隣を巡り、桜並木など、四季折々の景色を楽しんで頂きました。外の空気に触れることで、良い気分転換になり、皆さん表情も自然と明るくなっていました。

誕生会 誕生会食0組 延べ人数0名

感染対策のため、会食は控えていましたが、お一人おひとりのお誕生日には、ささやかなお祝いとしてお花をプレゼントしました。色とりどりのお花を受け取った際はとても嬉しそうで、笑顔があふれる穏やかなひとときとなりました。

(11) 防火管理

避難訓練・・・5月（4回）土砂災害の危険性についての防災教育

12月入居者8名 職員9名にて実施 雲南消防署査察

3月入居者13名 職員11名にて実施

救急法・・・9月雲南消防署職員により実施

消火訓練・・・避難訓練時2回実施しました。

防火設備点検・業者による法定点検2回実施（5月・11月）

通報訓練・・・1回実施（3月）

原子力災害・・・12月、3月避難訓練に合わせ実施

(12) 労働安全衛生委員会

- ・職員の健康診断・検便・インフルエンザ予防接種を実施しました。
- ・感染症・腰痛予防・メンタルヘルスについて苑内研修を実施しました。
- ・職場内の安全衛生点検を随時実施しました。
- ・職員のストレスチェックを実施（令和6年11月）
- ・感染症、腰痛予防、危険予知活動、食中毒予防、熱中症予防、アンダーマネジメントなど各月に周知を行いました。
- ・しまね☆まめなカンパニーとして、雲南保健所からの支援を受けながら職員の健康維持・推進に取り組みました。喫煙や過度な飲酒が健康に与える影響についての情報提供や、歯と口の健康の大切さを伝える資料なども活用し、総合的な健康意識の向上を図りました。職員一人ひとりが、自身の健康と向き合う機会となりました。

(13) 機能訓練

| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 延べ人数 | 43名 | 79名 | 84名 | 57名 | 68名 | 31名 | 75名 | 55名 | 57名 | 38名 | 58名 | 61名 |

計 706 名

- ・毎月2回平成記念病院より理学療法士の来苑を受け、入居者の状態に応じた個別訓練を行っていただきました。声をかけながらの訓練では、笑顔が見られる場面も多く、リハビリを通じて前向きな気持ちや活力が引き出されていると感じました。なお、令和7年1月には、平成記念病院でのコロナウィルス感染症発生に伴い中止しました。
- ・看護業務と兼務しながら、職員によるユニット内での訓練を継続しました。日常生活の中で、無理なくできる運動や声かけを通じ、機能維持を図る取り組みを続けました。

(14) 介護サービス以外のサービス

- ・介護用品斡旋 口腔スポンジ、靴、舌ブラシ、ダーマカバー（足、腕保護）、患者ガウン、リフレケア（口腔用品）
必要な用品を安心して購入できる環境を整える事で、入居者やご家族の負担軽減と日常ケアの質向上につながる取り組みとなりました。
- ・栄養相談 0回 入浴サービス 0回 介護用品貸し出し 0回 輸送車貸し出し 0回
今後もニーズや状況を踏まえ、必要に応じて柔軟に対応できる体制づくりに努めてまいります。

(15) 会議

サービス担当者会議 197回開催 各ユニット毎に開催し（入苑時17回、退院時15回会議含む）。
今年度もコロナ予防対策により家族へは電話連絡を中心とし、要望や希望等を聞きケアプランに反映させた。5月から家族へも声掛けし可能な限り参加してもらった。会議開催にあたっては少人数の合議体により短時間でおこない、各部署で周知した。

特例入所に関する会議 1件（包括虐待案件に関する協議）

入所検討委員会 2回開催 R6.11/26 R6.9/26
令和6年度の入退苑の人数は入苑17名 退苑者14名
入所検討委員会については外部からも参加を依頼し行うことができた。（施設での協議も随時、管理職や各部署中心に行った）。
入所の順番は県の算定基準に従いつつ施設の状況も考慮しながら入居案内を行っている。

看取りケア会議 6回
担当医の診断により看取りへの取り組みは開始されるが、看取りに特化した会議は3名行ない加算対象とした。家族へも可能な範囲での出席をしていただいた。

ユニットリーダー会議 12回

合同ミーティング 53回

ユニット会議 ふじさくら7回 れんげさつき6回 ゆりあやめ5回 すみれぼたん6回
会議を定期的に開催し、各部署間での情報共有や連携を図りました。入居者の変化やケアの方向性を確認し合い、課題に対してチームで取り組む意識が高まりました。職種を越えた意見交換も行われ、より質の高いケアにつながる場となりました。

令和6年度 短期入所生活介護事業所 利用状況

介護度別（単位：人：介護度）

| | 性別 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|------|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 要支援1 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 女 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 12 |
| | 計 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 12 |
| 要支援2 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 女 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 1 | 2 | 1 | 2 | 12 |
| | 計 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 1 | 2 | 1 | 2 | 12 |
| 要介護1 | 男 | 0 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 9 |
| | 女 | 3 | 4 | 4 | 3 | 4 | 2 | 3 | 2 | 1 | 2 | 3 | 2 | 33 |
| | 計 | 3 | 5 | 6 | 4 | 5 | 3 | 4 | 3 | 1 | 2 | 3 | 3 | 42 |
| 要介護2 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 女 | 9 | 9 | 9 | 9 | 10 | 8 | 7 | 7 | 8 | 9 | 7 | 7 | 99 |
| | 計 | 10 | 9 | 9 | 9 | 10 | 8 | 7 | 8 | 9 | 9 | 7 | 7 | 102 |
| 要介護3 | 男 | 2 | 3 | 4 | 4 | 4 | 4 | 3 | 4 | 4 | 3 | 3 | 3 | 41 |
| | 女 | 6 | 4 | 4 | 6 | 4 | 6 | 4 | 6 | 5 | 4 | 3 | 3 | 55 |
| | 計 | 8 | 7 | 8 | 10 | 8 | 10 | 7 | 10 | 9 | 7 | 6 | 6 | 96 |
| 要介護4 | 男 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 女 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 2 | 1 | 3 | 4 | 4 | 1 | 28 |
| | 計 | 2 | 3 | 2 | 3 | 2 | 3 | 3 | 1 | 3 | 4 | 4 | 1 | 31 |
| 要介護5 | 男 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 0 | 11 |
| | 女 | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 4 | 4 | 3 | 5 | 4 | 4 | 5 | 41 |
| | 計 | 3 | 2 | 2 | 4 | 4 | 5 | 6 | 5 | 6 | 5 | 5 | 5 | 52 |
| 合計 | 男 | 4 | 5 | 6 | 7 | 6 | 6 | 7 | 8 | 6 | 4 | 4 | 4 | 67 |
| | 女 | 23 | 23 | 22 | 24 | 24 | 26 | 21 | 23 | 24 | 26 | 23 | 21 | 280 |
| | 計 | 27 | 28 | 28 | 31 | 30 | 32 | 28 | 31 | 30 | 30 | 27 | 25 | 347 |

（単位：人：日）

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 人数 | 27 | 28 | 28 | 31 | 30 | 32 | 28 | 31 | 30 | 30 | 27 | 25 | 347 |
| 延べ人数 | 192 | 189 | 205 | 200 | 204 | 219 | 215 | 201 | 206 | 236 | 213 | 217 | 2497 |

- ・稼働率…85.5%（71.08%）
- ・保険内延人数…2489人（2080人）
- ・保険外延人数…2人（0人）
- ・保険外延日数…8日（0日）
- ・法人減免適用なし
- ・公費適用なし

※（ ）内は前年度

事業報告の附属明細書

令和 6 年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

社会福祉法人 有隣会